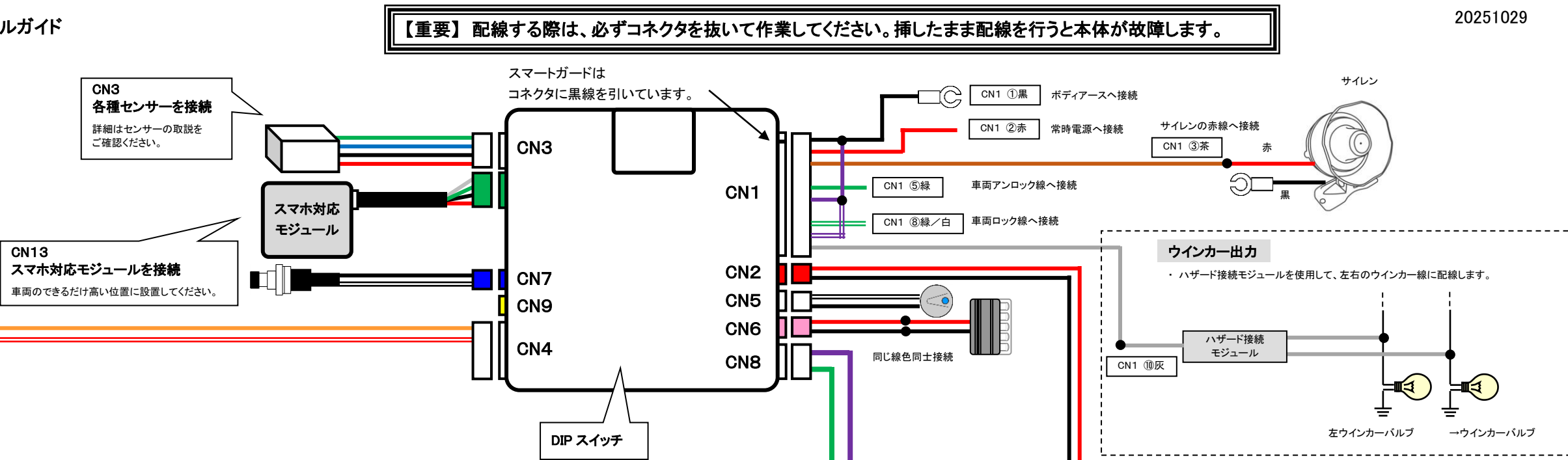
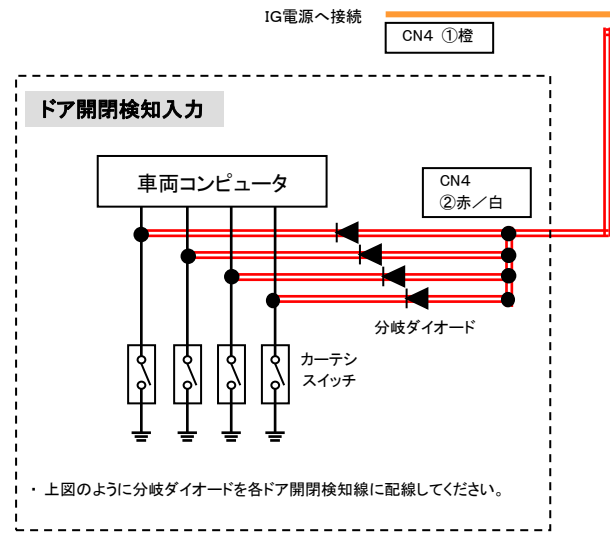


!

危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。また、車両が盗難に遭う場合もあります。

- 本製品は 12V 車用です。24V 車には取り付けできません。
- 本製品が原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。
- 配線する際は、必ずコネクタを抜いて作業してください。挿したまま配線を行うと本体が故障します。
- 接続しない線は、必ず絶縁処理してください。
- 取り付け作業が終わると、配線をまとめて、運転の妨げにならないような場所に格納してください。
- 本体・受信機は、防水ではありません。水に濡れないように注意してください。(保証対象外)
- 本体・受信機は、絶対に分解・改造を行わないでください。(保証対象外)



※本体に付属する取説にはここに
取付方法が記載されています。

表の見方					
No	線色	入出力	極性	接続条件	説明
※ 接続条件 ○:必須 □:車両によって必須 △:使用する機能によって接続 ▲:オプション ×:未使用 使用する主な機能や車両の条件は表下に記載					

CN 1 10ピン白コネクタ					
1	黒	電源	(-)	○	ボディアースへ接続。
2	赤	電源	(+)	○	常時電源へ接続。
3	茶	OUT	(+)	○	サイレン出力。
4			NC		未使用。
5	緑	OUT	COM	○	アンロック出力。
6	紫		NO		①黒線に接続済。
7			NC		未使用。
8	緑／白	OUT	COM	○	ロック出力。
9	紫／白		NO		①黒線に接続済。
10	灰	OUT	(+)	○	ハザードアンサーバック出力。

CN 2 2ピン赤コネクタ					
1	赤	OUT	(+)	○	ヒューズ制御用リレーを接続
2	黒	OUT	(-)		

CN 3 4ピン白コネクタ (セキュリティセンサー)					
1	赤	電源	(+)	○	各種センサーを接続。
2	黒	電源	(-)		
3	青	OUT	(-)		
4	緑	OUT	(-)		

CN 4 5ピン白コネクタ					
1	橙	IN	(+)	○	ACC、または IG 入力。
2	赤／白	IN	(-/+)	○	ドア開閉検知線入力。
3		IN	(+)	×	未使用。
4		IN	(+)	×	未使用。
5		IN	-	×	未使用。

CN 5 2ピン白コネクタ					
1	黒／白	OUT	(+)	○	単発LEDスキャナを接続。
2	黒	OUT	(-)		

CN 6 2ピン桃コネクタ					
1	赤	OUT	(+)	▲	各種スキャナを接続。 ・ 629L ブルーLED スキャナ ・ 620V (C) EL スキャナ ・ 516U ボイスモジュール
2	黒	OUT	(-)		

CN 7 2ピン青コネクタ					
1	黒／白	IN	(-)	○	設定スイッチを接続。
2	黒	IN	(-)		

CN8 2ピン白コネクタ					
1	緑	OUT	COM		付属のヒューズホルダーの赤線に接続。
2	紫	OUT	NO		付属のヒューズホルダーの赤線に接続。

緑線と紫線に極性はございませんので、逆に接続しても動作します。

CN 13 4ピン緑コネクタ					
1	赤			○	スマホ対応モジュールを接続。
2	青				
3	黄				
4	緑				

スマートガード 設定方法

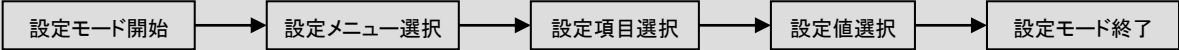
- ① アンロック状態で車両の電源を OFF にし、設定スイッチを 5 秒以上押すと、LED が点滅しサウンドが短く 5 回鳴り、設定モードになります。
- ② 設定スイッチを押す度に、LED が点滅し、サウンドが短く鳴り、設定メニューが切り替わります。
- ③ 変更したい設定メニューの回数 LED が点滅し、サウンドが鳴ったところで車両の電源を ON→OFF (プッシュスタート車の場合はスタートスイッチ 3 回押し)します。LED が点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定メニューになります。

【注意】

・誤って設定モードに入ってしまった場合は、もう一度設定スイッチを5秒以上押してください。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。

- ④ 各設定メニューで、設定スイッチを押す度に LED が点滅し、サウンドが短く鳴り、設定項目が切り替わります。
- ⑤ 変更したい設定項目の回数 LED が点滅し、サウンドが鳴ったところで、車両の電源を ON→OFF します。LED が点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定項目になります。
- ⑥ 各設定項目で、設定スイッチを押す度に、LED が点滅し、サウンドが短く鳴り、設定値が切り替わります。
- ⑦ 変更したい設定値の回数 LED が点滅し、サウンドが鳴ったところで、車両の電源を ON→OFF します。LED が点滅し、サウンドが短く 5 回鳴り、設定モードから抜けます。設定項目の値が変わります。

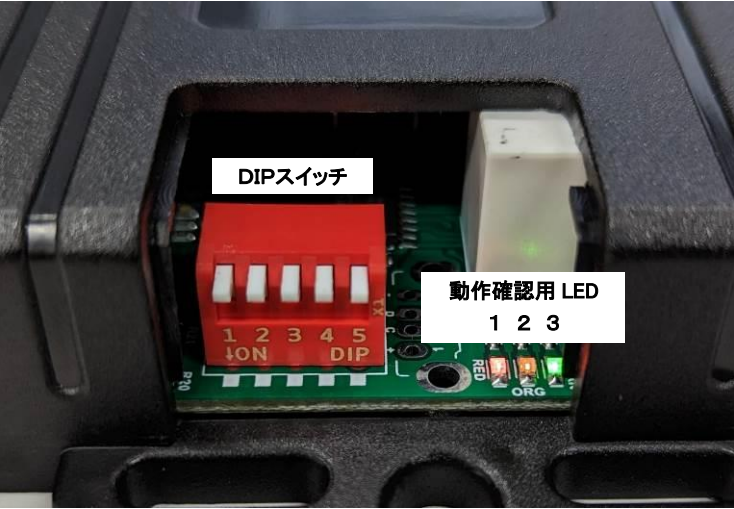
設定モードの流れ



設定メニュー① 【アンサーバック】							
番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	アンサーバックサウンド ON 時間	1～10 段階（初期設定: 3）					
2	アンサーバックサウンド間隔	1～10 段階（初期設定: 5）					
3	ガード ON 時 サウンドアンサーバック回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	オフ
4	ガード OFF 時 サウンドアンサーバック回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	オフ
5	ガード ON 時 ハザードアンサーバック回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	オフ
6	ガード OFF 時 ハザードアンサーバック回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	オフ
7	ハザードアンサーバック速度	遅	速				

設定メニュー② 【スマートキー】							
番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	コンビニモード	有効	無効				
2	ドア開時ロック動作	スマホ操作時のみ ドア開警告	オートロック・ スマホ操作時 ドア開警告	ロック			
3	オートロックモード	モード 1 （ロック・アンロック オート）	モード 2 （ロックのみオート）	モード 3 （アンロックのみ オート）			
4	設定リセット						

設定メニュー③ 【セキュリティ】							
番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	アラーム時サイレン	有効	無効				
2	セキュリティ強制解除操作	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	
3	セキュリティ監視開始タイマー	5 秒後	10 秒後	30 秒後	60 秒後		
4	セキュリティセンサー警告パターン	サウンド+ハザード 警告のみ	ハザード 警告のみ	サウンド+ハザード 警告 5 回目で アラーム	ハザード 警告 5 回目で アラーム	OFF	
5	センサー重度検知機能	有効	無効				
6	ドア開検知機能	有効	無効				
7	バッテリー脱着検知機能	有効	無効				



【注意】

スライドカバーの爪が折れないように
慎重に開けてください。

DIPスイッチの設定

DIP スwitch の設定は、取り付け時にのみ行って下さい。不用意に設定を変更すると、本製品が正しく動作しなくなる可能性があります。（上: OFF、下: ON）

番号	設定項目	ON	OFF
1	未使用		
2	ドア開閉検知入力閾値	低	通常
3	未使用		
4	ドア開検知入力	+	-
5	未使用		

1. 未使用
2. 未使用
ドア開検知信号がマイナスコントロール車両において、ドア開閉検知線の電圧がドアを開めている状態で低い車両は、ON にしてください。
3. 未使用
4. ドア開検知入力
ドア開検知信号がプラスコントロールの車に取り付ける場合は、このスイッチを ON にしてください。
5. 未使用

スマートガード 簡易取扱説明書

【注意】

- 本製品は、盗難を 100%防止できるものではありません。
- 盗難手口の変更により、盗難防止能力が落ちたり、なくなったりする場合があります。
- 車両から離れるときは、純正キーとスマートフォンを両方携帯してください。車両のバッテリー上がり、スマートフォンのバッテリー切れ、故障によってアンロックができなくなる可能性があります。また使用される電波環境によっては当製品の感度が弱くなったり、反応しなくなる場合があります。
- スマートフォンが複数近くにあると干渉してしまい、検知できなくなる場合があります。

【オーナー様用】ランクル 70 専用スマートガード3取付後の確認方法(重要事項抜粋)

ランクル 70 専用スマートガード 3 取付完了後、必ず以下の手順で動作確認を実施してください。

- (1) スマホにアプリをインストールする。
- (2) アプリを起動してスマホを登録する。
- (3) 車両のリモコンキーでロックする。(車両がロックされる)
- (4) アプリのガード ON ボタンをタップする。(オートガードの場合、遠く離れても可)
- (5) 車両のリモコンキーでアンロックする。
- (6) スマホを遠くに置いた状態で、ドアが開けられないことを確認する。
- (7) アプリのガード OFF ボタンをタップする。
- (8) 車両のリモコンキーでアンロックする。(車両は、アンロックされる)

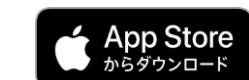
(1)～(8)がすべて上記とおり動作しない場合は、取付が間違っているか装置が正しく機能していません。
すべて動作するようにしてください。**適切な改善措置をしないまま使用すると、盗難のリスクが非常に高まります。**

1. アプリインストール方法

- ① アプリをインストールする前に「CEP-Link」導入ガイドの動画をご覧ください。
- ② 下記 QR コードを読み取り、「CEP-Link」インストールページにアクセスします。
- ③ 画面の「インストール」ボタンをタップし、スマホにアプリをインストールします。
- ④ スマホのホーム画面に追加された「CEP-Link」アプリのアイコンをタップし、アプリを起動します。

「CEP-Link」導入ガイド 動画

https://youtu.be/aKwbux_ggAY

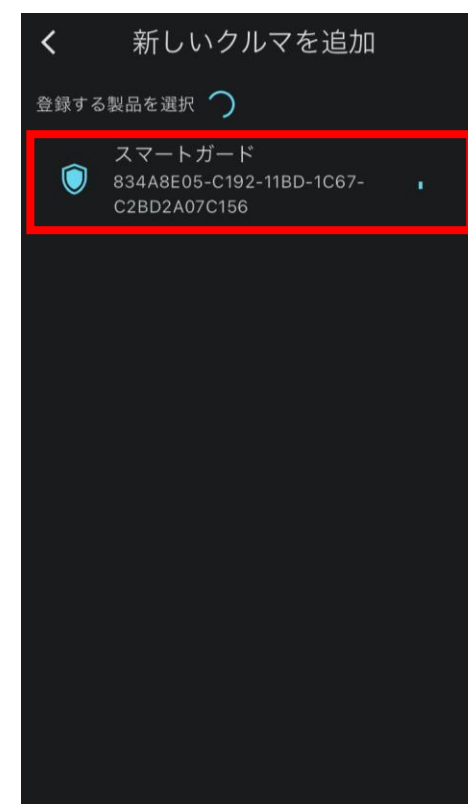


CEP-Link を使用するためには、クルマを登録する必要があります。
本項ではアプリにクルマを登録する手順について記載します。(1つのクルマに8台のスマホを登録できます)

- ① 初回起動の場合、アプリの利用規約が表示されます。内容を確認し「同意する」をタップします。
- ② 「新しいクルマを追加」ボタンをタップします。(画面1)
- ③ アプリが自動的に周辺の製品をスキャンし、画面に表示します。(画面2)
※ このとき製品がスマホの近くにある必要があります。
- ④ 登録する製品をタップします。
- ⑤ 「ペアリング開始」ボタンをタップします。
- ⑥ 「製品のペアリングボタンを長押ししてください」のメッセージが表示されたら、画像で表示されているように、ペアリングボタンを長押しします。(画面3)
- ⑦ ペアリングボタンを長押しするとクルマが登録されます。
- ⑧ クルマのアイコンを押すと操作画面に移行します。(画面4)



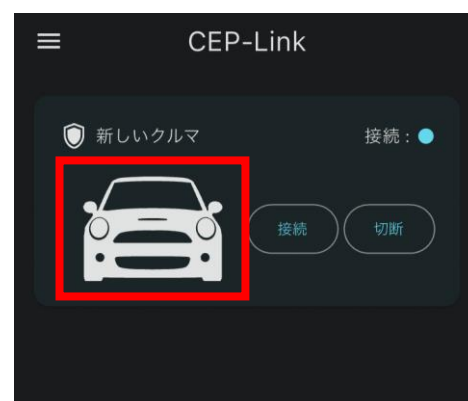
画面 1



画面 2



画面 3



画面 4

3. クルマ操作画面説明



No	名称	機能
①	クルマ名称	クルマの名前を表示します。タップすることでクルマの名前を変更できます。
②	接続	スマホ対応モジュールの接続状態を表示します。タップすることで接続／切断を切り替えることができます。
③	クルマ画像	クルマの画像を表示します。デフォルトではアイコンを表示します。タップすることでスマホ内の画像を選択し、表示することができます。
④	クルマ状態	クルマの状態をアイコンとテキストで表示します。

No	名称	機能
A	ガード ON/OFF	タップすることで、手動でガード ON/OFF が可能です。
B	オートガード切り替え	タップすることで、オートモードの切替が可能です。
C	ロック／アンロック	タップすることで、ロック/アンロックが可能です。

【参考】
スマホの表示がおかしい時は、一度切断し、再接続してみてください。

4. オートモード設定

動作確認が完了したら、オートモード設定の距離設定を行ってください。

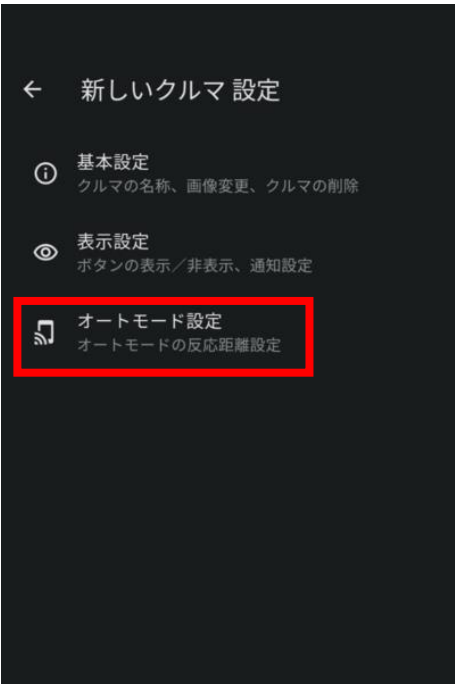
オートモードの距離設定方法 動画

※ランクル 70 の場合、STEP6 で最初にロックする必要はありません。

<https://youtu.be/BzYC2a1OjoM>



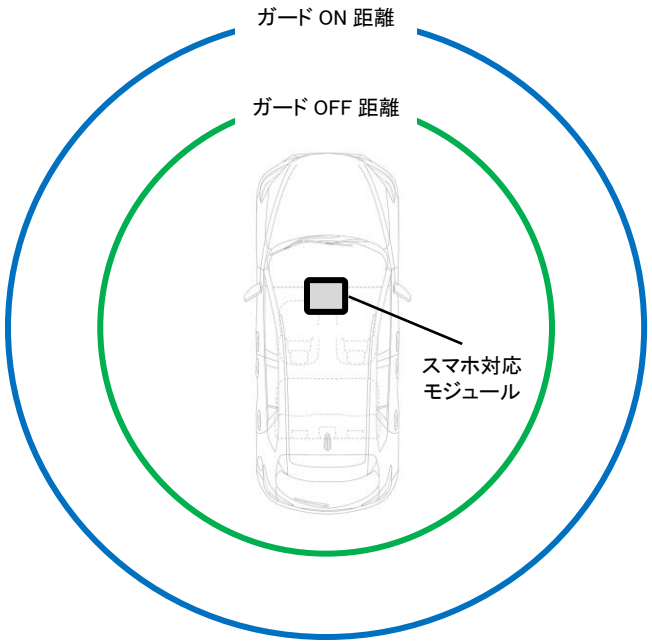
右上にある歯車のマークをタップします。



オートモード設定をタップします。



設定が完了すると保存をタップします。



理想的な検知範囲のイメージ

【参考】

現在の距離は、下記の条件で変化します。できるだけ普段と同じ位置に持って感度調整を行ってください。
スマホをポケットに入れる場合、後ろではなく、前のポケットに入れた方が感度は良くなります。

- ・スマホ対応モジュールの位置
- ・スマホの位置
- ・人の向き(前ポケットに入れている場合、後ろを向くと現在の距離が伸びます)

【参考】

ガード ON 距離とガード OFF 距離を離すと、近くにいてもガード ON と OFF を繰り返しにくくなります。

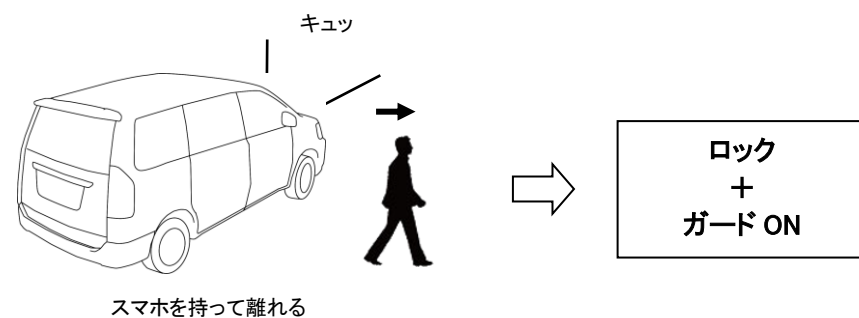
【参考】

仕様上、ガード ON 距離は、ガード OFF 距離より小さくすることはできません。また、ガード OFF 距離は、ガード ON 距離より大きくすることはできません。

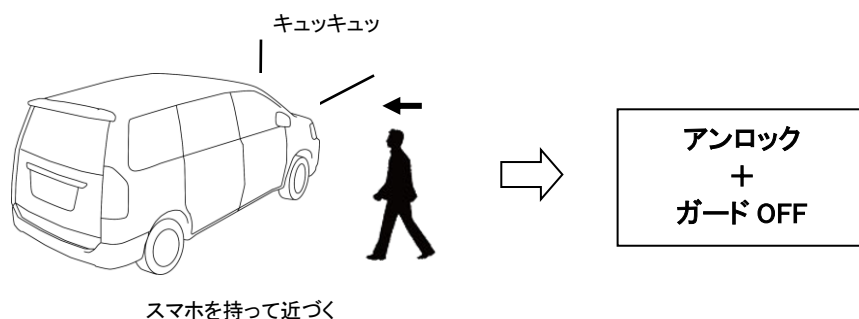
オートモード

降車時の基本的な動作

スマホを持って離れると、ロックし、セキュリティが ON になります。

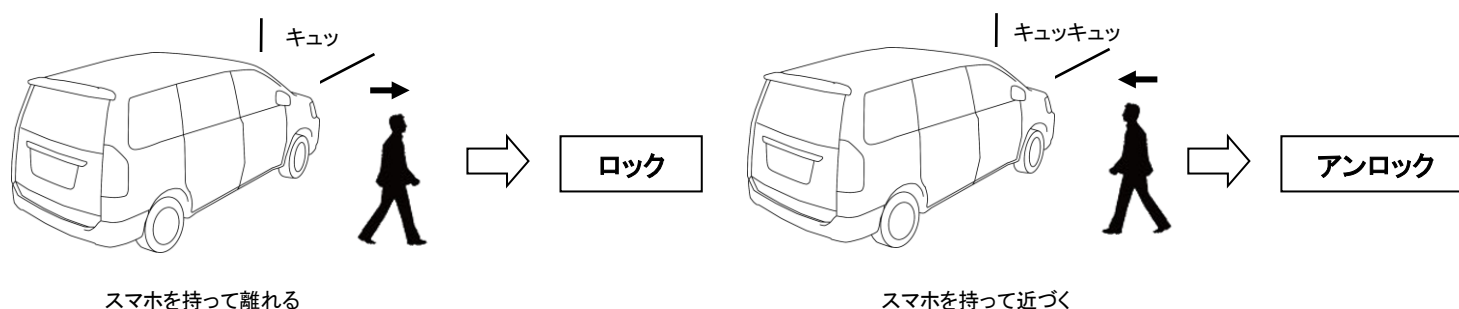


乗車時の基本的な動作



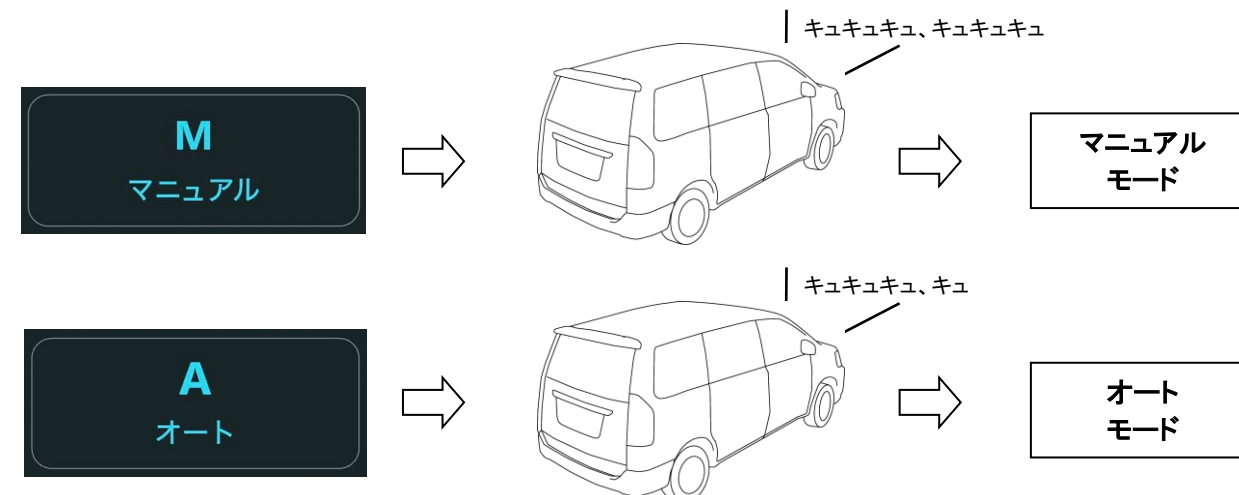
コンビニモード

エンジンを掛けたまま車両をロックやアンロックすることが可能です。



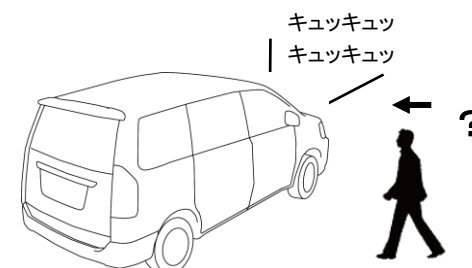
オートモードとマニュアルモードの切り替え

マニュアルモードにすると、スマホを持って離れたり近づいても自動的に動作しなくなります。アプリのボタンをタップして操作を行ってください。



ガード OFF 時のアンサーバックについて

ガード OFF 時のアンサーバック音が通常の回数よりも多い場合、ガード中に異常があったことをお知らせしています。エンジンを始動すると回数がリセットされます。



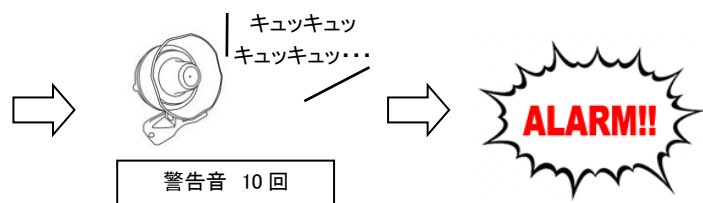
	異常なし	軽度障害あり (3回以上警告した場合)	重度障害あり (1回でもアラームした場合)
サウンド アンサーバック回数	2回 (設定で変更可能)	3回 (異常なし時のアンサーバック回数 + 1回)	4回 (異常なし時のアンサーバック回数 + 2回)

	異常なし	センサー 軽度検知	センサー 重度検知	ドア開閉 検知	バッテリー 脱着検知
LED スキャナ アンサーバック 回数	2回	3回	4回	5回	6回

アラーム条件

セキュリティ ON 中に以下の異常を検出した場合、警告音が 10 回鳴った後、ハザードが高速点滅し、30 秒間サイレンが鳴ります。その後、90 秒間ハザードが点滅します。

- ・ドアが開けられる。
- ・ロック中にバッテリーを外され、再度バッテリーを接続される。
- ・センサーが重度障害を検出する。



アラームの止め方

スマホを持って近づくか（オートモード時）、ガード OFF ボタンをタップするとアラームは止まります。

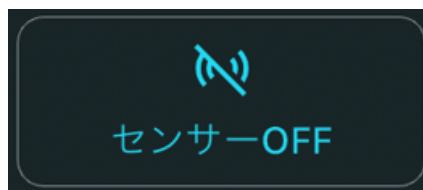


タップ

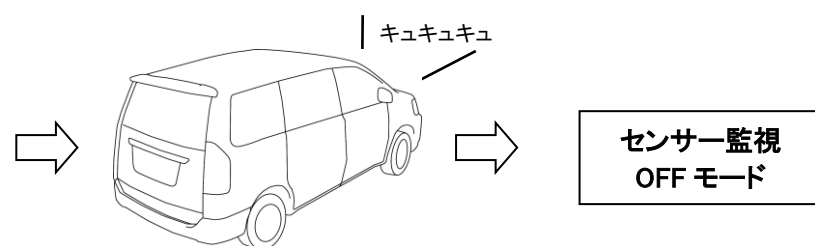
センサーの有効/無効の切り替え

人が多い場所や立体駐車場に駐車する場合は、センサーを無効にすることができます。

ガード中



タップ



セキュリティの強制解除方法

※本体に付属する取説にはここに
セキュリティ解除方法が記載されて
います。

【重要】

詳細な使用方法に関しては、Web 上の取扱説明書をご確認ください。

https://cepinc.jp/chumon/smart_lockman/smg_torisetsu.html

